

2004年度事業報告書

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所

1 事業の成果

コウノトリ市民研究所は2004年5月20日付けで知事の認可を受け、25日付で登記が完了し、NPO法人として新たなスタートをした。

コウノトリの野生復帰を市民の立場から支援する。

豊岡盆地の生き物調査を通して自分たちの生活環境を見直す。

生物調査、ビオトープ作り、田んぼや自然体験施設などを活用した環境教育、この法人の目的に係る情報発信に取り組む。

以上の取組方針に基づき活動を展開した。

ホタル調査については、豊岡市と協力して、豊岡市街地のゲンジボタル・ヘイケボタルの生息状況を調べるとともに、市民へホタルを通して自然環境への関心を啓発した。魚類調査については、円山川漁協とも連携しながら、六方川の魚類の生息状況を調査した。バッタ調査では、夏から秋にかけてのコウノトリの餌となるバッタ、イナゴ類の調査を行い、市民への関心を啓発した。冬鳥調査については洪水後の影響を市民とともに調べた。アカガエル調査では、豊岡市と連携し、市民および減農薬栽培を進める稲作農家を対象に卵塊の調査を行った。

ビオトープづくりでは、コウノトリの郷公園内の休耕田ビオトープと祥雲寺地区のビオトープ水田の草刈を行い、植生の遷移を抑えた。

環境教育では、田んぼの学校と自然を食べる会を行った。他組織からの依頼にも対応し実施した。特に田んぼの学校では国土交通省の行事で大阪からの親子の受け入れ、食べる会ではひょうごの食研究会などとの会を持った。

情報発信については、7月に法人化記念報告会を実施した。生き物地図2005の発行については、2005年9月に予定されるコウノトリの放鳥を視野に入れ、豊岡盆地のコウノトリと野鳥101種のポスター形式生き物地図を発行した。また、2003,2004の増刷を行い、新たに11月より豊岡市観光協会を通じて野生コウノトリポストカードの販売を開始した。3月にはホームページのBlog化を行い、より情報発信をしやすい環境整備を進めた。毎日の長靴観察記は順調に連載を行っているが、読売の但丹のいきものについては事実上休止状態である。また、2年間続いたFMジャングルのネイチャーナビゲーションは6月で終了した。

2004年10月20日の台風23号については、多数の主任研究員、研究員も被災し、アカトンボ調査を中止せざるを得ない状況となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
生物調査	ホタル調査1	6月5日	豊岡市街地	2人	市民等40人	128
	ホタル調査2	6月12日	豊岡市街地	2人	市民等30人	
	魚類調査	8月1日	六方川	4人	市民等20人	
	バッタ調査	9月19日	野上河川敷	3人	市民等20人	
	冬鳥調査	1月23日	豊岡盆地	5人	市民等40人	
	アカガエル調査	3月6日	豊岡盆地	5人	市民等50人	
ビオトープ作り	休耕田のビオトープ作り	6月5日	豊岡市祥雲寺	3人	市民2人	70
		7月4日		4人	0人	
		9月4日		3人	0人	

田んぼや自然体験施設などを利用した環境教育	田んぼの学校	5月30日	豊岡市祥雲寺	2人	中筋幼稚園児・父兄30人 大阪の子供と父兄135人 市民等120人 市民等80人 市民等50人 市民等50人 市民等35人 市民等120人 市民、行政、団体等100人 市民等80人 市民等20人 市民等50人 市民等50人 食の研究会30人 市民等50人 ファンクラブ300人 市民等40人 市民等20人 市民等30人 敦賀市民30人	136
	"	6月12日		3人		
	"	6月13日		6人		
	"	7月11日		6人		
	"	8月22日		6人		
	"	9月26日		6人		
	そば打ち・薪作り	11月21日		5人		
	自然を食べる会	6月13日		2人		
	"	7月10日		5人		
	"	7月11日		2人		
	"	8月1日		2人		
	"	8月22日		2人		
	"	9月26日		2人		
	"	11月28日		5人		
	"	12月12日		2人		
	"	12月12日		5人		
	"	1月23日		2人		
"	2月13日		7人			
"	3月6日		3人			
"	3月13日		5人			
この法人の目的に関する情報発信	冊子の発行・販売	通年	-	10人	一般市民 不特定多数 " " 市民、行政、団体等 100人	1249
	新聞コラム	概ね月2回	-	4人		
	F M放送出演	6月まで	-	3人		
	H P , M L 運営	通年	-	10人		
	報告会	7月10日	豊岡市祥雲寺	10人		
審議会、委員会等への参画						

2005年度事業計画書

特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所

1 事業実施の方針

コウノトリの野生復帰を市民の立場から支援する。

豊岡盆地の生き物調査を通して自分たちの生活環境を見直す。

生物調査、ピオトープ作り、田んぼや自然体験施設などを活用した環境教育、この法人の目的に関係する情報発信に取り組む。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
生物調査	豊岡盆地の生物調査 タンポポ ホタル 魚類 ピオトープ その他	4月10日 6月 8月 7月	豊岡盆地各地	5人 5人 5人 5人 5人	一般市民 100人	50
ピオトープ作り	休耕田のピオトープ作り	7月 9月	豊岡市祥雲寺	5人 5人	一般市民 10人	30
田んぼや自然体験施設などを活用した環境教育	田んぼの学校 田んぼ 田んぼ 田んぼ・川 バッタ アカトンボ 里山 里山 野鳥 アカガエル 自然を食べる会	5月 6月 7月 9月 10月 11月 12月 1月 3月 毎月	豊岡市祥雲寺	5人 5人	子供と父兄 500人 子供と父兄 500人	100
この法人の目的に関係する情報発信	情報発信 冊子の発行 新聞コラム FM放送出演 HP, ML運営 審議会、委員会等への参画	通年	-	10人	一般市民 不特定多数	500